

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 宮城県栗原市  
 本事業の担当部局名 企画部企画課定住戦略室

事業メニュー	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム				
区分	都道府県主導型市町村連携コース				
関連事業メニュー	4.2 結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム(都道府県主導型市町村連携コース)				
個別事業名	出会いサポート事業		新規／継続 (一般財源での実施も含む)		継続
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和5年度
総事業費(A)(円)	7,200,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	7,200,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	7,200,000				
費用内訳(円)	個別事業の内容のとおり				
自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通                      少子化の要因は、子育て環境のほか、未婚化や晩婚化の進行など、さまざまな要因が複雑に絡み合っていることから、妊娠、出産、子育て支援施策などに取り組んできているが、子どもが生まれる前の支援も大切であり、結婚を希望される方の出会いの場や交流の機会を創出することが必要。また、結婚に向けた過程をサポートすることも必要であると考える。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;                      第2次栗原市総合計画の計画期間においては、子育て、教育環境の充実、雇用機会の創出など若年層の移住、定住促進化施策を積極的に実施し、効果を上げることにより、令和8年(2026年)の推計人口を59,070人と見込み、計画人口としては、前期基本計画と変わらず59,100人と設定している。                      その実現に向けて、国や宮城県の総合戦略との整合を図り、次の5つの基本方針を推進しているが、本事業については、上記Ⅱの「1.結婚・出産・子育てが安心してできる環境を目指します」に位置づけられる。</p>				

個別事業の内容	<b>1. 概要</b>							
	<b>【対象費用】</b>							
	<input type="checkbox"/>	住宅取得費用	<input type="checkbox"/>	住宅リフォーム費用	<input type="checkbox"/>	住宅賃借費用	<input type="checkbox"/>	引越費用
	<b>【補助対象要件】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載</b>							
	所得要件	国基準	夫婦の合計所得が500万円未満					
		自治体独自基準						
	年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯					
		自治体独自基準						
	<b>【補助上限額】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載</b>							
	29歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が60万円					
自治体独自基準								
39歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が30万円						
	自治体独自基準							
<b>【その他独自要件】</b>								
夫婦のいずれも市税の滞納がないこと								

2. 申請見込

①新規世帯見込	16	世帯	②継続補助世帯見込	0	世帯
上記のうち	ともに29歳以下	8	(継続補助規定の有無)	有	
	その他	8			

【世帯数積算根拠】

令和7年度の当事業における実績及び支給見込みを踏まえて積算した。令和6年度は年度末にかけて申請件数が増加したものの、令和8年1月末時点では前年同時期と比較して申請件数は減少している。  
市ホームページや「広報くりはら」に加え、県ホームページでも事業の周知を行い、事業開始から3年目を迎えているが、晩婚化の影響により申請件数自体が減少傾向にあることから、令和8年度の申請件数を勘案して算出した。

(参考)

【令和7年度申請状況】	実施中
申請世帯数見込	10 世帯
～12月(実績)	4 世帯
1月～3月(見込)	6 世帯

【金額積算根拠】

<上限額>		<左記の上限額の合計を使用しない場合の積算>	
(29歳以下)	8 世帯 × 600,000 円 =	4,800,000 円	
(その他)	8 世帯 × 300,000 円 =	2,400,000 円	
	(継続補助)	0 円	
	合計	7,200,000 円	

3. 広報の実施予定

市広報誌及び市ホームページへの掲載、各関係施設等へのチラシの配布

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
		合計特殊出生率	%	1.7 (R8)	1.25 (R4)
	交付金事業又は婚活イベントに対する満足度	人	100 (R8年度)	—	
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
		合計特殊出生率		1.25 (R4)	
		婚姻件数	件	127 (R5)	
		婚姻率		2.1 (R5)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	支給世帯実績/支給見込世帯数の割合	%	100 (R8年度)	100 (R7年度見込)
		(アウトカム)			
	①	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	80 (R8年度)	60 (R7年度見込)
②	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「地域に応援されていると感じた世帯の割合」	%	100 (R8年度)	100 (R7年度見込)	